第35回神奈川トライアスロン大会 第26回JTU関東ブロックトライアスロン選手権大会 群馬県選手権大会 栃木県選手権大会 茨城県選手権大会 千葉県選手権大会 神奈川県選手権大会

オペレーションマニュアル【スイム】

【TO用】 第 1.0版

作成者	松村一彦
作成日	2021年6月11日
最終更新日	2021 年 6月 11日

2021 第35回神奈川トライアスロン大会 オペレーションマニュアル 【スイム】

目次

体制		3
1.	TO・ボランティア一覧	3
2.	備品一覧	4
競技	内容・スケジュール	5
1.	競技カテゴリー	5
2.	距離・周回数	5
	制限時間制限時間	
4.	タイムスケジュール	6
会場	・コース	7
1.	スタッフ配置図	7
2.	コース図	8
	詳細・留意事項	
1.	共通事項	9
2.	業務別詳細および留意点	<u>9</u>
3.	選手権の注意事項	11
4.	救護を要する選手の対応	12
5.	制限時刻対応	. 12

体制

1. TO・ボランティア一覧

チーフTO/サブチーフTO一覧

名前	ポジション	役割	連絡先
松村 一彦	С	全体統括、選手説明他	09042022505
	チーフ	※要水着、ボランティアお迎え	
鶴見 耕市	SC	水上監視(IRB乗船)	
	サブチーフ	※要水着 or ウェットスーツ	

TO一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当•役割	備考•備品
小池 康修	S1	アンクルバンド渡し	スイム受付エリアリーダー
八ッ橋 隆	S2	DNS管理報告	
熊澤 奈弥	S3	エイド	
望月 美和	S4	選手権時ランスタ	
		一ト横断路管理	
伊東 亨	S5	選手整列、誘導	選手整列エリアリーダー
茂木 利明	S6	DNF管理報告	選手権スタートチェック
宇治橋 裕俊	S7	ポンツーン上選手	
森田 正人	S8	サポート他	

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当·役割	指揮担当TO
S1-S4	2名	スイムエイド	S1

2. 備品一覧

備品名	数(予定)	特記事項	備考
スタートホーン	2	1個は予備	
トラメガ	3	チェックイン、整列、選手説明用	
ゴミ箱(大)	4	マスク廃棄用、エイド用	
ゴミ箱(小)	1	アンクルバンド用	
水温計	1		
スタートグリッドロープ	1	選手権用	
メガネ置きトレー	1		
紙コップ	600	スイムエイド	
ゴム手袋	20		
軍手	10		
消毒液	2	スイム受付、エイド	
フェイスシールド	10		
ビニール袋	10	アンクルバンド回収	
ガムテープ(白)	5	待機エリアマーキング、スタートグリッドロープ	
ガムテープ (黄)	1	スタートグリッドロープ	
バケツ	2	エイド(ポリタンクの場合あり)	
ひしゃく	4	エイド	
ホース	3	エイド、シャワー	
シャワー	2	選手スタート前用	
竹ほうき	2		
マジック	2		
ボールペン	2		
巻き尺	1		

競技内容/スケジュール

1. 競技カテゴリー

No	カテゴリー		カテゴリー		[ントリー人数	競技開始	V	ースナンバー	スイムキャッ プ
1	スーパースプリントの部		ß	49 人		09:00~ [*1]	201	-318	黄
		(中学生)	男子		(17人)	(09:00~09:03)		(201-217)	
			女子		(13人)			(218-230)	
		(高校生)	男子		(0名)			-	
			女子		(1人)			(231)	
		(一般)	男子		(14人)			(301-314)	
			女子		(4人)			(315-318)	
2	2 一般の部		239人		10:00~ [*1]	401	-639	青	
		(高校生)	男子		(13人)	(10:00~10:11)		(401-413)	
			女子		(4人)			(604-607)	
		(一般)	男子		(190 人)			(414-603)	
			女子		(32人)			(608-639)	
3	一般	と かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう はいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょう はい かいしょう はい かいりょう はいしょう はい		16 8	組・45 人		701	-716	赤
		(3 名チーム)			(13組・39人)				
		(2名チーム)			(3組・6人)				
4	選手権の部 女子 2		20 .	人	12:30 [*2]	62-	82 [*3]	白	
			男子	54 人		14:00 [*2]	1-5	7 [*3]	
	合計	<u> </u>		407	'人				

- [*1] ローリングスタート:5秒おきに2人ずつスタート(計測ポイントを踏んでから計測開始)
- [*2] フローティング一斉スタート:海上にロープを張り、1mおきに選手がロープを握ってフローティングで並び一斉スタート
- [*3] 選手権の部レースナンバー欠番:「女子」61,65 「男子」3,10,42 ※出場辞退のためスタートリストから削除

2. 距離/周回数

No	カテゴリー	総距離	スイム	バイク	ラン
1	スーパースプリントの部	12.875km	375m	10km	2.5km
			(375m x1)	(3.4 km x 2 + 1.5 km x 2)	(2.5km x1)
2	一般の部	25.75km	750m	20km	5.0km
3	一般リレーの部	25.75km	(750m x1)	(6.6km x3)	(2.5km x2)
4	選手権の部	25.75km	750m	20km	5.0km
			(750m x1)	(3.4km x5 + 1.5km x2)	(1.0km x5)

3. 制限時間 (目安)

No	カテゴリー	スイム	バイク	ラン
1	スーパースプリントの部	スタート後 15 分	スタート後 40 分	スタート後 1 時間(60 分)
2	一般の部	スタート後 30 分	スタート後 1 時間 20 分(80	スタート後 2 時間(120 分)
3	一般リレーの部		分)	

2021 第35回神奈川トライアスロン大会 オペレーションマニュアル 【スイム】

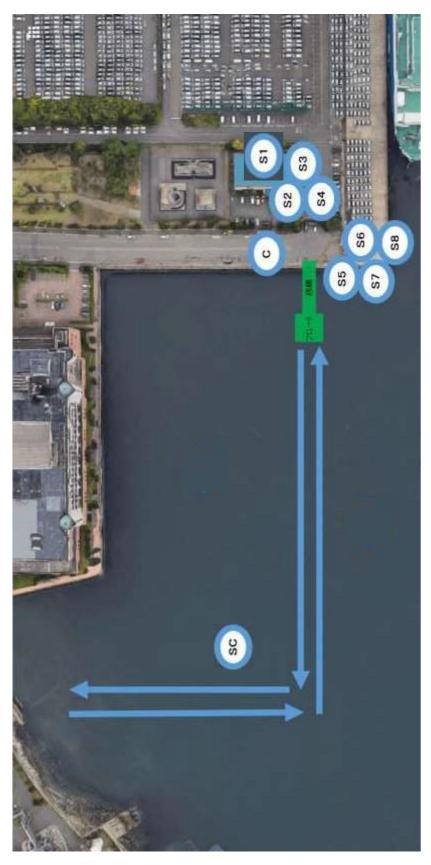
4 選手権の部 - - - - -

4.タイムスケジュール <2021 年 6 月 13 日(日)> ※詳細は、別紙タイムテーブルの PDF 資料を参照

内容		時間	
集合(役員/TL/TD/HR)		05:00	
集合(スイムチーフ/サブチーフ)		05:30	
集合(各チーフ/各サブチーフ)		06:00	
集合(全 TO)		06:30	
集合(ボランティア)		07:30	
【選手】駐車場オープン		07:30	
【選手】受付	07	:45 - 08:45	
【選手】 開会式 *アナウンスのみ	08	:30 - 08:35	
【選手】競技説明会(スーパースプリント/一般) *アナウンスのみ	08	:35 - 08:40	
【選手】競技説明会(選手権女子)	10	:50 - 11:00	
【選手】競技説明会(選手権男子)	11	:20 - 11:30	
トランジションチェックイン			
スーパースプリントの部	07	:45 - 08:40	
一般の部/一般リレーの部	07	:45 - 09:00	
選手権の部 (エリート女子)	11:00 - 11:30		
選手権の部 (エリート男子)	11:30 - 12:00		
競技	招集	スタート - 終了見込	
スーパースプリントの部	08:40	09:00 - 10:03	
一般の部/一般リレーの部	09:40	10:00 - 12:11	
選手権の部 (エリート女子)	12:15	12:30 - 13:45	
選手権の部 (エリート男子)	13:45	14:00 - 15:07	
トランジションオープン (バイクピックアップ)			
スーパースプリントの部	09	:45 - 10:40	
一般の部/一般リレーの部	11	:45 - 12:30	
	*12:30 以降は	、選手権の競技展開を確認	
	し、適時バイクピッ	ックアップへ安全に誘導する	
マスキャが ノエリートフロフト			
選手権の部 (エリート女子・男子)	14	:50 - 15:30	
選手権の部(エリート女子・男子) 表彰式 *アナウンスのみ	14	:50 - 15:30	
		:50 - 15:30	
表彰式 *アナウンスのみ	10		
表彰式 *アナウンスのみ スーパースプリントの部	10 12	:30 - 10:45	
表彰式 *アナウンスのみ スーパースプリントの部 一般の部/一般リレーの部	10 12 15	:30 - 10:45 :50 - 13:05	

会場・コース

1. スタッフ配置図(詳細は当日)



2. コース図(水泳本部位置等詳細は当日)



業務詳細・留意事項

1. 共通事項

- 設営
 - 海上コース、桟橋、計測ポイントについてはサポートおよび確認を行う。
 - ・ 桟橋~トランジションへの動線を用意する。(人工芝マット)
 - ・ 待機エリアの準備(ガムテープによるマーキング、マスク廃棄箱の設置等)
 - スイム受付およびスイムエイドの準備
- 業務担当
 - · 各TOは主担当の業務を行う
 - ・ 各ポイントの近隣TOの業務を把握し、緊急時等にサポートできるように準備しておくこと
- ・タイムチャート
 - ・ 詳細は別資料の「競技・運営スケジュール」を参照
- レスチューブの取り扱い
 - ・ スーパースプリント、一般、リレーでは装着可。使用した場合にはDNF。
- ・試泳は実施しない
 - ・ 選手権を含むすべてのカテゴリで試泳は実施しない。
 - ・ 十分なウォーミングアップと水シャワーを促す

2. 業務別詳細および留意点

業務・ポイント名	担当者※	業務詳細•留意事項
水温計測•報告	С	・計測時刻は、
		07:50:スーパースプリント/一般/一般リレー
		11:20:選手権(エリート女子)
		12:50:選手権(エリート男子)
		・掲示板にて計測内容の報告を行う
ボランティア対応	С	・大会本部へボランティアを迎えにいく。(時間は、「競
		技運営マニュアル」参照)
		・パート毎に、業務内容を確認する。
アンクルバンド	S1, S2	・カテゴリ別、レースナンバー順にアンクルバンドを並べる
渡し	S3, S4	・選手がレースナンバーを告げたら、場所を指示し、選
DNS管理		手自身で取ってもらう。
		・スーパースプリント、一般、リレーはウェットスーツ必須
		→ 未着用の場合、スイムスキップでの参加は可能。
		・選手権はスイムキャップの左右2箇所に選手自身で
		ナンバリングしてもらう
		・DNSを申告した選手情報をエリアリーダーがまとめ、
		スタートリストにチェックし、Cへ報告する。
		・スイムスキップ対象者がいた場合はCへ報告する。(ス
		イムスキップについては、後述「スイムスキップ」参照)
選手整列	S5, S6	・整列前に十分なウォーミングアップを行い、水シャワーを
	S7, S8	浴びてもらう

		・計測チップを受け取り、準備が整った選手から順に整列
		させる
		・ソーシャルディンスタンスを確保する(マーキング)
競技説明	С	・スタート方法、コース解説、スイムキャップ着用確認、
777247210271		計測チップ着用方法の説明、レースナンバーの確認、
		制限時刻説明
マカー 1 台間工作団	CF CC	11444 42 414 224
スタート前選手確認	S5, S6	・アンクルバンド着用確認
	S7, S8	・スイムキャップ着用確認
		・スーパースプリント、一般、リレーはウェットスーツ着用確
		認
誘導~スタート	S5, S6	〈スーパースプリント/一般/一般リレー〉
	S7, S8	・タイミングスタートのコントロール (5秒ごとに2人ずつス
		タート)
		※待機エリアから誘導し、マスクを廃棄させた後、スタ
		ートの計測マットの5m以上後方から選手をスタートさせ
		5.
		・仮設桟橋上が10名以上にならないよう制御する。
		・桟橋上は左右に分かれて降りるよう促す。
		・飛び込みは禁止。足から入水。
		〈選手権〉
		・待機場所に整列エリア(疑似スタートグリッド)を設置(テ
		ープ)
		・コール後、疑似スタートグリッドへの誘導
		・スタートグリッドの記録
		・選手待機エリアから、桟橋を通し、フロートへ誘導す
		る。(桟橋へ降りる前にマスク廃棄)
		・スタートビデオの撮影 (フォルーススタートの監視)
マナケット かか	LID C	
選手権スタート管理	HR, C	・スタート号砲
		・スタート時フォールススタートチェック、(発生時の判
		断、レースナンバーチェック、対応)
		・スタート時刻報告
スイム競技審判	SC	スイムショートカットのチェック、コースロープの取り扱い
(IRB水上監視)		チェック
(・第一コーナでのショートカット防止に留意する。
		・ライフセーバーと協働し、選手の安全監視を行う。
		・コースロープに掴まっての小休止は可。
		・競技運営状況に合わせて、コース切り替えタイミング
20		を、ライフセーバーとすり合わせる。
ポンツーン上の選	S5, S6	常時ポンツーン上に1名配置し、足からの入水を指示
手サポート	S7, S8	する。
		また、DNF選手(リタイア、タイムオーバー)選手の引き
		上げをサポートする。
		(選手に触れる場合にはゴム手袋着用)
		・スイムアップ時仮設桟橋上が10名以上にならないよう制
		御する。
		元 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A

2021 第35回神奈川トライアスロン大会 オペレーションマニュアル 【スイム】

先頭/最終選手スイム	С	・先頭および最終選手のスイムアップ時に報告
アップ報告		元與40な0 取形と 1 40/1 4/1 クノ 内(C和口
DNF管理	S5, S6	・スイムDNF(リタイア、タイムオーバー)選手からアン
DNIEZ	\$7, \$8	クルバンドを回収し、スタートリストにチェックをする
	37,30	・アンクルバンドは即座にビニール袋に入れる
		・DNF選手にはマスクを渡し着用してもらう
		・DNFの選手リストをエリアリーダーとりまとめ、Cに報告
		する。
		9 a。 ・リレー選手がDNFの場合には、スイムスキップと同様
		の扱いになる。
		・スイムスキップ対象者がいた場合はCへ報告する。(ス
コース切り替え		イムスキップについては、後述「スイムスキップ」参照) スーパースプリント終了後、西浜SLSCにて実施
コーへ切り合え		スーパースノリント於「後、四供SLSCにて美胞
エイド	S1, S2,	・紙コップに水を入れ、選手自身に取ってもらう
111	S1, S2, S3, S4	・廃棄紙コップの回収とゴミ箱の管理
	ボランティア	・水の供給者と、コップ回収者は別の担当が行う
トランジションへの選	S5, S6	・トランジションへ、選手を誘導する。
手誘導	\$7, \$8	・観客の制御を行う。
スイムスキップ対応	S1, S2,	・スイムスキップは、スーパースプリント、一般、リレーに
ヘイムハイツノ対心	S1, S2, S3, S4	て受け付ける。
	C C	・スタート直前まで受け付ける。
		・スイムスキップ選手のアンクルバンドはトランジション
		担当TOに、リストとともに渡す
		・リレーのアンクルバンドの選手間受け渡しは行わない
		・スイムスキップ選手はトランジションエリア内のリレーゾ
		ーンからスタートする
		スーパースプリント 9:20(招集9:00)
		一般・リレー 10:50(招集10:30)

※担当者は、業務の状況を見て適宜分担する。

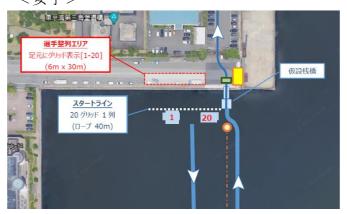
※スイム業務終了後は、必要に応じて他パート業務をサポートする。

3. 選手権の注意事項

- 1. 受付
 - アンクルバンド配布時に、スイムキャップの左右2箇所に選手自身でナンバリングしてもらう(マジック用意)
- 2. スタートセレモニー
 - 選手名コール後に整列エリアでグリッド選択してもらう その際にグリッド番号とレースNo.を記録する
- 3. スタートグリッドへの移動 グリッド番号の若い順から桟橋を降りてもらう

4. スタートグリッド

スタートグリッドは下記のとおり。





5. フォールスタートチェック

岸壁上および桟橋上の2箇所からビデオ撮影を実施する(担当者のスマホを使用。詳細は当日) フォールススタート(スタート前にグリッドロープを離す)が疑われる場合にはHRへ報告、裁定を仰ぐ。

<選手権時のランスタート横断路監視>

女子 13:10~13:35、男子14:35~14:50 右図②の横断路にTOまたはボランティア2名を配置する



4. 救護を要する選手の対応

- ■救護を要する選手は、フロートよりピックアップする。 意識のない選手、泳ぎが安全でない選手は、 TO の判断を待たずにライフガード判断で引上げて OK。
- ■選手に触れる場合にはゴム手袋を着用
- ■速やかにメディカルへ引き渡す

5. 制限時刻対応

■最後尾付近の選手で、HRが適宜判断する。(基本的にはできるだけ完走してもらう)

スーパースプリント:スタート後15分

一般、リレー:スタート後30分